



未就職卒業生への集中支援2016

- ◇ 厚生労働省、文部科学省及び経済産業省は、1人でも多くの新卒者が卒業までに就職できるよう、1月から3月末まで「未内定就活生への集中支援2016」に取り組んでおり、1月から3月までにジョブサポーターの支援によって、**約3万2千人**が就職しています。
- ◇ 卒業までに就職が決まらなかった場合であっても1日でも早く就職できるよう、**卒業後もジョブサポーターによる個別支援を継続し**、6月末までを集中支援期間とし、「未就職卒業生への集中支援2016」に取り組んでいきます。



新卒応援ハローワーク等で卒業後も継続して就職活動を全力で支援します！

新卒応援ハローワーク等においては、卒業後もジョブサポーターによる個別支援を引き続き継続するとともに、1日でも早く就職できるよう、全力で支援を行います。

ジョブサポーターによる個別支援

大学等とジョブサポーターとの情報共有による支援(大学等の協力により把握した未内定者への電話による来所勧奨や求人情報の送付など)を継続するとともに、就職活動についてのアドバイスや希望に沿った求人情報の提供などの個別支援を徹底し、1日でも早い就職を目指します。

◆新卒応援ハローワークの所在地・連絡先:<http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

就職面接会の開催

中小・中堅企業を中心に就職面接会を随時開催し、企業との出会いの機会を増やします。

地域の大学等との連携による中小企業と大学生等とのマッチング等の実施

地域の中小企業・小規模事業者は、既卒の方を含め若者など多様な人材の活躍を期待しています。経済産業省では、地域の特性に応じ、全国各地で合同企業説明会・就業体験・経営者や従業員との交流会などを開催することにより、地域中小企業への紹介、マッチングの促進や定着支援を展開します。

さらに、ニーズに応じて無料の職業訓練や紹介予定派遣を活用し、就職を支援します。

無料の職業訓練等によるスキルアップ

求職者支援制度による職業訓練において設定される未就職卒業生向けの無料の職業訓練や企業に雇用されながら生きた技能・技術を学ぶための雇用型訓練を活用し、スキルアップを支援します。

◆詳しくはお近くのハローワークまでお問い合わせください:<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/>

紹介予定派遣を活用した正社員就職の支援

未就職卒業生を対象に派遣元での研修と派遣先での派遣就労(紹介予定派遣)を実施し、社会人としての基礎的スキルと経験を積み、派遣期間終了後の派遣先での正社員就職を支援します。

◆紹介予定派遣活用型正社員就職応援事業(若者キャリア応援制度):<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000045159.html>

～未就職のまま卒業された方に対する就職支援を継続して行います～

○ 卒業後も引き続き、新卒応援ハローワーク、ジョブサポーター等による支援を継続し、1日でも早い就職を目指します。



未就職のまま卒業された方のうち、
新卒応援ハローワーク、ジョブサポーター等の
支援による就職の実績



◇平成27年4月～6月：15, 248人
◇平成26年4月～6月：16, 531人
◇平成25年4月～6月：19, 755人



＜ジョブサポーター等の支援による未就職卒業生の就職事例＞

在学中の12月に大学から勧められ、ハローワークの出張相談を利用したAさん。卒業論文が提出できず留年しており、初回相談の印象では「できることが何もない」「自己PRが書けない」と泣き出すなど、自己肯定がとても低かった。出張相談を数回利用する中、本人のまじめさや勤勉さ、努力する姿勢を傾聴し、自信をもってもらった。

少しずつ自己肯定ができるようになり、1月には長所等自己PRを作成できるようになった。2月には就活の方向性について相談し、卒業を第一目標、就活は3月までに内定をもらうことを目指し、求人情報提供や模擬面接を実施した。未内定のまま卒業したが、応募を続けた結果、当初の希望である事務職ではなく、ブランド品買い取り販売会社の総合職として採用が決まった。
(奈良)

公務員試験が不調に終わったため、新卒応援ハローワークに来所したBさん。コミュニケーションをとることが得意でないため事務職を希望。

一体的運営を行っているハローワークとジョブカフェのチーム支援対象者として選定し支援を続けたところ、苦手だとしていた面接で明るく自分の意見を言えるようになり、「自分に合った求人と一緒に選んでもらい、志望動機や面接についてのアドバイスをいただき、一人ではない就職活動をすることができた」と自信を付け試験に臨むことができ、地元の会計事務所への採用が決まった。
(北海道)

未内定のまま高校を卒業したCさん。医療事務を希望するも知識・技能がないため、医療事務の職業訓練を勧め、受講した。

訓練修了後、関連する資格を取得し、積極的に応募したが不採用が続いたため、ハローワークの来所が途絶えてしまった。

ジョブサポーターが定期的に連絡し、あきらめないように励まし続けたところ来所を再開。求人情報の提供、応募書類の作成支援、面接指導と総合的に支援を実施した結果、総合病院の医療事務職に採用が決まった。
(山梨)

医療系の専門学校を卒業したものの、学生時代は資格取得に向けた勉強が中心となり、数社応募するも内定が得られず新卒応援ハローワークに来所することになったDさん。これまでの就職活動を振り返り、応募書類の作成から支援を開始した。履歴書以外に自己PR書を作成し、病院実習の経験を中心に自己の強みが伝わる内容になるよう支援。不採用が続き落ち込むこともあったが、都度、一緒に面接を振り返り、次回の面接に活かすよう助言。支援開始から3カ月後、病院に採用が決まった。事業所からは、まじめな人柄で仕事に対する意欲を感じたとコメントをいただき、本人の更なる就業意欲につながった。
(宮城)